屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事	業	の	概	要														
タンク	延 焼 の: あ る 壁				i そ 外	れ 壁						床						
タンク専用室の構造	车	そ	Ø	他	Ø	壁					出入		П	(しきい高さ		cm)		
構造	屋	屋				根					そ	の	他					
		築物の一部 (階	数		設 置	階	•			建	築面積				m²
設	投ける場合の建築物の構造			建築	连物(の構造概要												
タ	形			状					Ť T	常圧	•	加日	Ē (k p a))
ン	寸			法					容				量					
クの	材	質,	板	厚														
		通気			種			別	数				内径又は作動圧					
構造	通			管													kр	mm a
,		安全装		置	種			別			数		作		動		圧	
設	安																kр	a
備	液	液量表示装置							引火防止装					有	•	無		
注入口の位置								注接			寸近 電	の 極		有	•	無		
ポ、	ンプ	設備	が根	要														
採光,照明設備									換象	気,扌	非出	め設	備					
配				管														
消	外	:	設	備					数言	報		設	備					
工住	事 <i>所</i>		負 氏	者 名										電話				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。